

年間授業計画

教科・科目		社会と情報 [2] 単位		対象学年・組	1年次全クラス
教科書 副教材		社会と情報 (数研出版) 基礎からはじめる情報リテラシー(実教出版) 事例でわかる情報モラル 30(実教出版)	教科担任	桜井 伸一 ・ 原 裕太郎 ・ 山野辺 孔紀	
指導目標		情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。			
学期	月	単元	予定 時数	具体的な指導内容・指導目標	評価の観点・方法
前 期	中間 考 査 ま で	(1)情報社会と情報モラル	15	ア 情報化が社会に及ぼす影響と課題 イ 情報セキュリティの確保 ウ 情報社会における法と個人の責任	参 加：授業への出席 活 動：各種提出物、授業に取り組む態度、 実技テスト 定 着：定期考査等
	学 期 末 ま で	(2)情報の活用と表現	20	ア 情報とメディアの特徴 イ 情報のデジタル化 ウ 情報の表現と伝達	参 加：授業への出席 活 動：各種提出物、授業に取り組む態度、 実技テスト 定 着：定期考査等
後 期	中 間 考 査 ま で	(3)情報通信ネットワークとコミュニケーション	20	ア コミュニケーション手段の発達 イ 情報通信ネットワークの仕組み ウ 情報通信ネットワークの活用とコミュニケーション	参 加：授業への出席 活 動：各種提出物、授業に取り組む態度、 実技テスト 定 着：定期考査等
	学 期 末 ま で	(4)望ましい情報社会の構築	15	ア 社会における情報システム イ 情報システムと人間 ウ 情報社会における問題の解決	参 加：授業への出席 活 動：各種提出物、授業に取り組む態度、 実技テスト 定 着：定期考査等